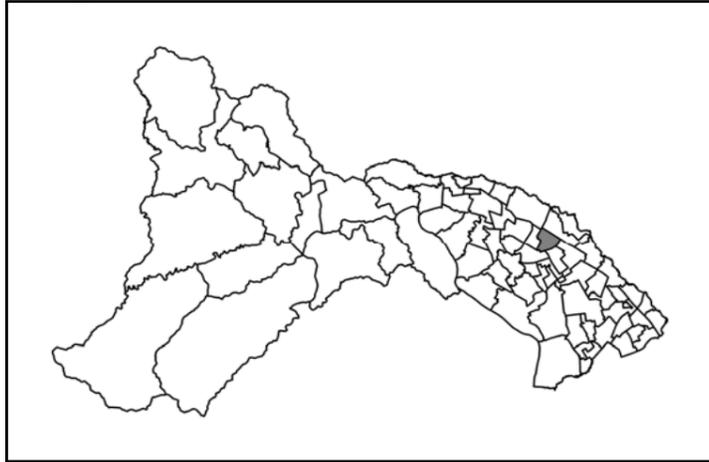


○地区を構成する町丁

【中央区】千代田3丁目、富士見1丁目～5丁目、矢部1丁目～4丁目

○位置図



○地区自治会連合会名(自治会名)

星が丘(千代田3丁目), 中央(矢部第四, 矢部第一, 新興, 矢部第二, 富栄町, 五十和, 相模原パークハイツ, みとみ町, 富士見同人会, 富士見3丁目, 富士見四丁目, 富士見町, 富士見一, 富士見団地, あじさい第4, 中央第一, 中央第二, 富士見若葉, イニシア矢部駅前)

○地区概況

台地(上段)にあり、国道16号が地区のほぼ中央をやや斜めに横断する。住宅地が広く分布するが、国道16号沿いには商業施設、業務施設が多い。北東縁をJR横浜線が通り、矢部駅がある。

○建物数・人口

区分	建物(棟数)		人口(人)	
	棟数	比率	人数	比率
木造(昭和55年以前)	830	25.3%	733	4.3%
木造(昭和56年以降)	1,407	43.3%	12,945	75.7%
非木造(昭和55年以前)	147	4.5%	3,365	19.8%
非木造(昭和56年以降)	764	23.3%	17,043	100.0%
合計	3,149	100.0%	17,043	100.0%

○所見

- ・北部の宅地には低く窪んでいるところがある。
- ・富士山の大規模噴火時には2～30cmの降灰が予測されており、その場合、道路・鉄道の通行不能をはじめ、停電や取水停止など重大な被害を受ける。

○防災関連施設

市役所、まちづくりセンター、出張所等の主な公共施設	中央公民館, 富士見小学校音楽練習室
警察署	
消防署	
消防団詰所	矢部
病院等	河口外科整形外科医院
主な災害時要援護者施設	ちえのわ, ツクイ・サンシャイン相模原, ツクイ相模原矢部, デイサービスセンター多喜, 西門介護センター, もみじのて矢部, 介護付有料老人ホーム イリーゼ矢部, 相模原ケアコミュニティ そよ風, ヴィラきずな・デイサービスセンターきずな, イリーゼ相模原矢部, 茶話本舗ディサービス矢部マイスペ館, グループホームたんぽぽ, グループホームひびき
幼稚園、保育園	弥生幼稚園, 相模栄光幼稚園, 相模白ゆり幼稚園, 相模保育園
学校、大学	富士見小学校
避難所 ※洪水時避難所兼用	富士見小学校
洪水時避難所	
広域避難場所	
防災備蓄倉庫 ※広域避難場所対応	富士見小学校
臨時ヘリポート	

○地震被害予測結果

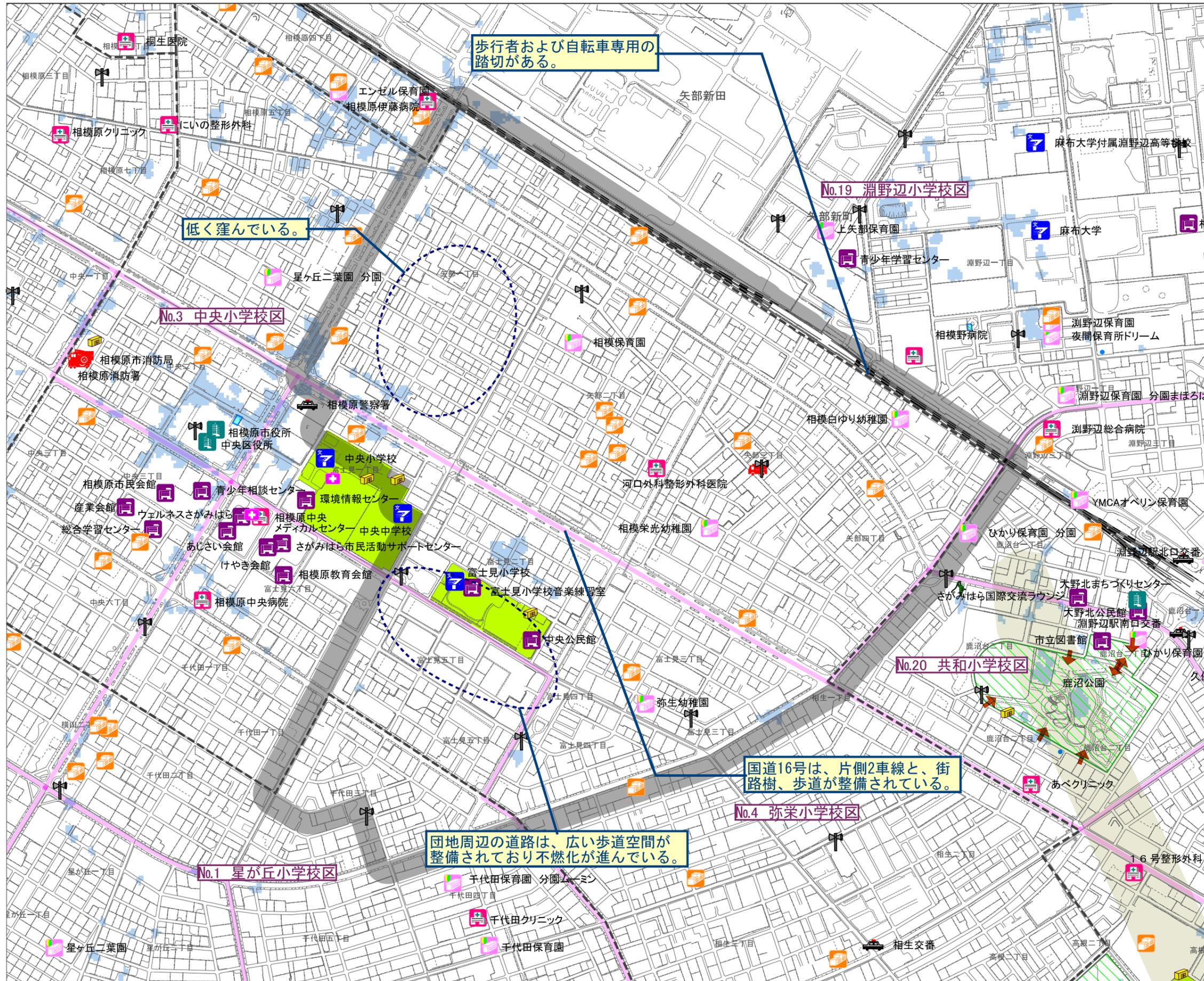
	東部直下地震		西部直下地震		大正関東タイプ地震	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	163棟	5.2%	53棟	1.7%	16棟	0.5%
建物焼失	14棟	0.5%	1棟	0.0%	0棟	0.0%
死者	10人	0.1%	3人	0.0%	1人	0.0%
閉込者	69人	0.4%	24人	0.1%	8人	0.0%
重傷者	13人	0.1%	4人	0.0%	1人	0.0%
軽傷者	77人	0.5%	45人	0.3%	23人	0.1%
避難所避難者(当日)	532人	3.1%	211人	1.2%	87人	0.5%
避難所避難者(1週間後)	1,529人	9.0%	1,018人	6.0%	651人	3.8%

○災害危険度評価

危険度評価項目	→危険度が高い
水害	■■■■
土砂災害	■■■■
地震による地盤災害	■■■■
地震による建物被害、火災	■■■■

○近年の主な災害履歴

なし



凡例

防災関連施設等

	市役所、まちづくりセンター等
	公民館、主な公共施設等
	警察署、交番、駐在所
	消防署
	消防団詰所
	病院等
	主な災害時要援護者施設
	幼稚園、保育園
	学校、大学
	避難所・洪水時避難所
	広域避難場所
	広域避難場所への車両進入可能箇所
	救護所
	防災備蓄倉庫
	ひばり放送塔
	雨水調整池
	臨時ヘリポート
	災害時協力井戸
	緊急輸送路
	小学校区境界
	地区自治会連合会境界

地形分類

	山地・丘陵地
	低地
	台地
	台地上の浅い谷
	段丘崖
	山麓堆積地形・扇状地
	人工地形

災害履歴

	浸水があったところ
	土砂災害があったところ

災害危険箇所等

	重要水防区域
	浸水想定区域(河川氾濫)
	浸水想定区域(内水)
	浸水被害警戒地域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	急傾斜地崩壊危険箇所
	地すべり危険箇所

書き込み欄

みなさんが知っている防災の情報を記入しましょう(例: 浸水しやすいところ、防火水槽の位置など)

